

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-53 運営事業(介護保険事業) □支援部門												
主管課	高齢者いきいき課	関連課		市民健康課									
分野名	健康福祉												
目標 (目標値)	要介護状態になることを予防し、高齢者が健やかに過ごせること。質の高い介護サービスの提供と適切なサービスの執行を目指す。												
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備 考								
	人 口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)								
	世 帯 数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯									
	事業の対象者数	6,479人	6,120人	5,788人									
運営資源 状 態	決算値(千円)	12,209,844	11,588,972	10,977,963									
	(国・県)	4,328,754	4,071,456	3,877,370									
	(負担金等)	6,443,573	6,138,003	5,930,413									
	(一般財源)	1,437,517	1,379,513	1,170,180									
	人員配置数	18.4	18.5	18.5									
	人件費(千円)	168,002	164,608	173,239									
	協 働 の パートナー												
	総事業費(千円)	12,377,846	11,753,580	11,151,202									
事務事業 運営経費	市民1人当 りの経費(円)	69,851	66,344	63,119									
	対象者1人 当たりの経費(円)	1,910,456	1,920,520	1,926,607									
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒												
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度( 年度)						
介護サービス受給率	<input checked="" type="radio"/>	目標値											
◎目標を達成 ○目標に向かって前 進	<input type="radio"/>	実績値	74.8%	78.2%	78.1%								

## 評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

## 中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	
	79,301千円	<input checked="" type="radio"/> ①効率性 <input type="radio"/> ②妥当性 <input type="radio"/> ③有効性 <input type="radio"/> ④公平性	⇒ □A ■B □C □D □E			
運営事業	事業の概要	介護保険事務処理システムの管理等の運営事業を行う。				
介護給付事業	事業の概要	①効率性 ○②妥当性 ○③有効性 ○④公平性 ○ ⇒ □A ■B □C □D □E				
施設給付事業	事業の概要	要介護認定者が、訪問介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、居宅介護サービス計画の作成等の介護サービスを受けたとき、その費用を負担する。				
地域密着型介護給付事業	事業の概要	①効率性 ○②妥当性 ○③有効性 ○④公平性 ○ ⇒ □A ■B □C □D □E				
介護予防給付事業等	事業の概要	要介護認定者が、介護老人福祉施設サービス、介護老人保健施設サービス、介護療養型医療施設サービスを受けたとき、その費用を支給する。				
	事業の概要	①効率性 ○②妥当性 ○③有効性 ○④公平性 ○ ⇒ □A ■B □C □D □E				
	事業の概要	要介護認定者が、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護等の地域密着型介護サービスを受けたとき、その費用を支給する。				
	事業の概要	①効率性 ○②妥当性 ○③有効性 ○④公平性 ○ ⇒ □A ■B □C □D □E				

## 事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	高齢化の進展に伴い、介護給付の増加が続いている。						
課題解決のための取組	介護保険を適切に利用するよう、研修会や通知によって事業者に周知を図るとともに、要介護度が進行ないよう介護予防の推進に取り組んだ。						
未解決の課題	サービスを受ける利用者や家族に対する制度の説明が行き届かず、理解不足から適切な利用を損なう場合がある。						

## 中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点 を参照)	①効率性 <input type="radio"/>	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止  利用者や家族、事業者等に対し、介護保険の適切な利用について情報を送り、周知を図る。	※口事業完了		
		②妥当性 <input type="radio"/>			↓		
		③有効性 <input type="radio"/>			B		
		④公平性 <input type="radio"/>			高齢者いきいき課担当課長 内海 春信		

## (2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
運営事業	主な個別事業	953 介護保険業務嘱託員報酬	13,366	12,966	■適切	□見直し余地あり
		953 要介護認定調査員報酬	3,168	3,168	■適切	□見直し余地あり
		953 事務補助嘱託員報酬	3,085	3,085	■適切	□見直し余地あり
		953 臨時の任用職員賃金	4,331	4,269	■適切	□見直し余地あり
		953 地域密着型運営委員会委員謝礼	424	164	■適切	□見直し余地あり
		953 地域包括支援センター運営委員会委員謝礼	286	286	■適切	□見直し余地あり
		953 地域包括支援センター選考委員会謝礼	22	22	■適切	□見直し余地あり
		953 郵便料	17,002	15,991	■適切	□見直し余地あり
		953 介護保険システム運用支援委託料	7,101	7,101	■適切	□見直し余地あり
		953 地域介護支援事業委託料	1,300	1,240	■適切	□見直し余地あり
		953 介護保険事業調査分析委託料	1,323	741	■適切	□見直し余地あり
		953 生活・介護支援センター養成事業委託料	200	100	■適切	□見直し余地あり
		953 介護保険システム住民基本台帳法改正対応業務委託料	15,736	15,420	■適切	□見直し余地あり
		953 介護保険システム改修委託料(翌年度への繰越明許費)	20,048	0	■適切	□見直し余地あり
		953 介護保険システム機器賃借料	12,695	12,695	■適切	□見直し余地あり
介護給付事業	主な個別事業	959 介護給付費負担金	6,162,330	6,126,199	■適切	□見直し余地あり
施設給付事業	主な個別事業	961 施設給付費負担金	3,877,980	3,771,240	■適切	□見直し余地あり
地域密着型介護給付事業	主な個別事業	1,289 地域密着型介護給付事業	550,290	537,826	■適切	□見直し余地あり
介護予防給付事業等	主な個別事業	957 介護認定審査会委員報酬	27,649	25,650	■適切	□見直し余地あり
		957 主治医意見書作成等手数料	45,522	43,967	■適切	□見直し余地あり
		957 要介護認定調査委託料	28,223	26,055	■適切	□見直し余地あり
		963 住宅改修給付費負担金	55,260	55,219	■適切	□見直し余地あり
		1,290 介護予防給付費負担金	441,880	427,730	■適切	□見直し余地あり
		1,292 介護予防住宅改修給付費負担金	24,740	23,892	■適切	□見直し余地あり
		1,294 高額介護サービス等給付費負担金	236,810	224,047	■適切	□見直し余地あり
		1,296 特定入所者介護サービス等給付費負担金	367,560	345,346	■適切	□見直し余地あり
		1,284 生活機能評価委託料	103,792	93,978	■適切	□見直し余地あり
		1,288 地域包括支援センター委託料	119,000	119,000	■適切	□見直し余地あり